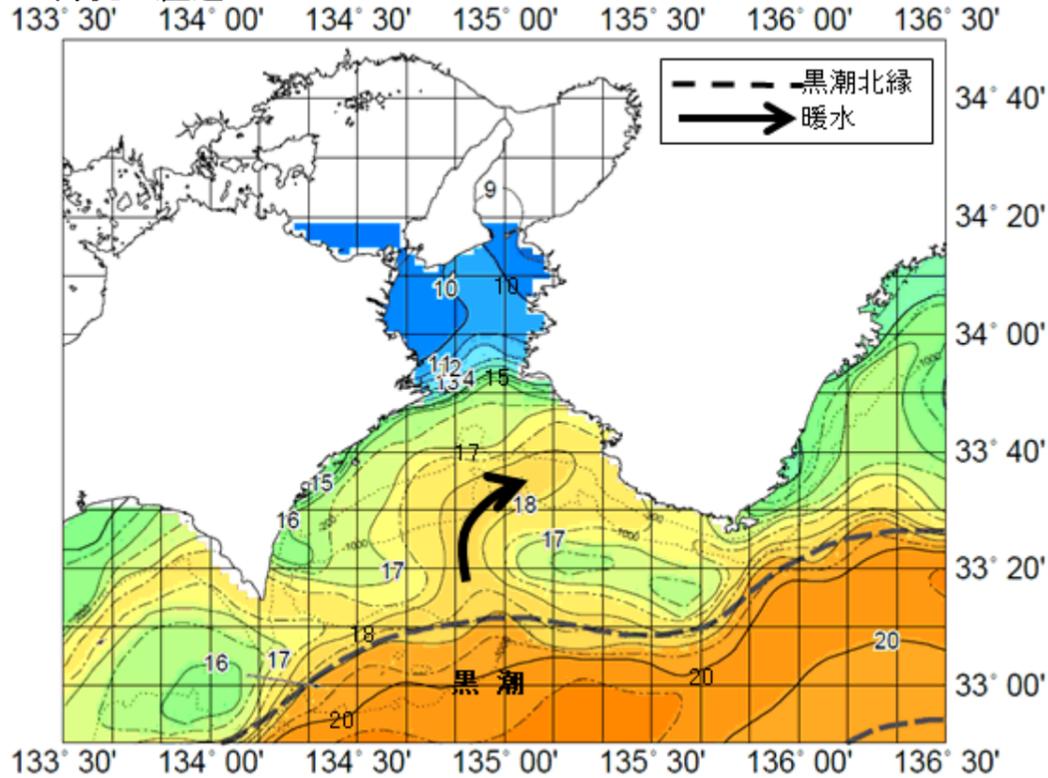


1. 海況の経過



海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H22.2.15)を示した。  
 黒潮は、室戸岬沖と潮岬沖でやや離岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖でかなり離岸、足摺岬沖で接岸している。  
 黒潮本流の表面水温は、18～20℃台である。  
 徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が8℃台、紀伊水道が8～13℃台、海部沿岸が13～18℃台である。  
 室戸岬沖では冷水塊が東側から接近している。紀伊水道外域では、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近から和歌山県沿岸に向け暖水が流入し、潮岬西南西海域に冷水塊が形成された。この冷水塊は潮岬沖方向に移動している。蒲生田岬から伊島南東海域にかけて、内海系水と黒潮系暖水の明瞭な潮境が確認できる。海部沿岸上 灘では岸寄りに内海系水が南下している。

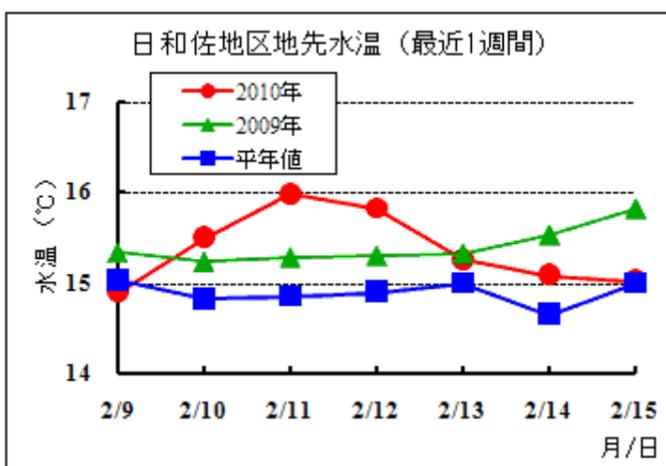
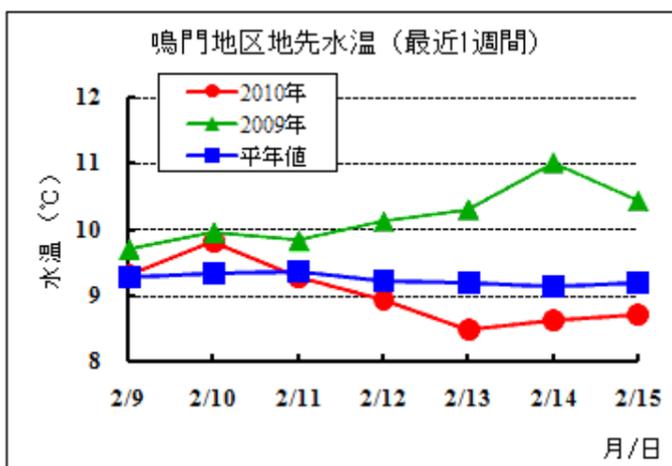
漁業調査船「とくしま」が2月8日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は全層とも「やや低め」の8.5～8.8℃であった。

播磨灘海区観測結果 (観測日 2010/02/08)

水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	8.8	8.6	8.5	8.5	今年値	32.9	33.0	33.0	33.1
平年偏差	-0.5	-0.5	-0.6	-0.6	平年偏差	0.3	0.3	0.3	0.4
前年偏差	-1.3	-1.4	-1.5	-1.4	前年偏差	-0.3	-0.2	-0.2	-0.2

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「やや高め」の8.5～9.8℃、日和佐地区は「平年並みめ」～「やや高め」の14.9～16.0℃、牟岐地区は「かなり低め」～「高め」の12.1～16.6℃で推移した。



## 2. 漁況の経過

**延縄:**海部沿岸で、特大・大主体にゴマサバが0.4トン(1日1隻当たり21kg)水揚げされた。

**建網:**海部沿岸で、中主体にヒラメが0.4トン(同9kg)水揚げされた。

**小型定置網:**海部沿岸で、アオリイカが0.5トン(同21kg)、スルメイカが0.4トン(同12kg)水揚げされた。

**大型定置網:**海部沿岸で、大主体にスルメイカが1.5トン(同186kg)、小主体にタチウオが1.1トン(同134kg)水揚げされた。

**釣り:**海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.5トン(同8kg)、大・小主体にゴマサバが3.5トン(同72kg)、特大主体にマサバが0.8トン(同17kg)、メジロが0.9トン(同8kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが1.2トン(同102kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 02月08日～02月14日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	ゴマサバ	17	357	21	特大・大主体
建網		ヒラメ	40	360	9	中主体
小型定置網		アオリイカ	22	451	21	
		スルメイカ	29	357	12	
大型定置網		スルメイカ	8	1,488	186	大主体
		タチウオ	8	1,069	134	小主体
釣り		アオリイカ	71	543	8	大主体
		ゴマサバ	49	3,520	72	大・小主体
		マサバ	47	814	17	特大主体
		メジロ	114	858	8	
		紀伊水道	タチウオ	12	1,225	102

### 特異事項:

海部沿岸の大型定置網で、小型のマンボウが100kg前後水揚げされている。

### 週間予報:

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」～「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや低め」～「やや高め」の8℃台後半～9℃台前半、日和佐地先は「平年並み」の14℃台で推移する見込み。

\*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上